



一般社団法人

## 自転車駐車場工業会ニュース

安全安心社会の実現の為に、総合的先進システムを取り入れ、心のこもった自転車駐車場の普及活動を国際的視野で行い、自転車駐車場工業会の社会的地位の向上を目指します

事務局：〒 103-0016 東京都中央区日本橋小網町 7-2  
TEL 03-3663-6284 FAX 03-5643-3726  
URL <http://www.jichuko.net/>  
E-mail [jic3533@jichuko.net](mailto:jic3533@jichuko.net)  
スマートフォン用サイト <http://www.jichuko.net/sp/>

### ◇安心・安全◇のためのサイクルラック技術基準について

自転車駐車場工業会が作成している「サイクルラック技術基準書」には駐輪場利用者が安全・安心に利用できるための様々な基準が定められており、認定書の交付を受けた製品には認定ラベルが貼付されることになっています。技術基準は様々なラック様式がある中、現在「平面式サイクルラック」「スライド式サイクルラック」「2段式サイクルラック」「上段昇降式サイクルラック」「個別ロック式サイクルラック」、そして新たに追加され、先日認定第1号が誕生した「子乗せ自転車対応スライド式サイクルラック」の6種に対し設けられています。

技術認定について、具体的には構造上の安全については強度や耐荷重性、剛性、倒れ角などの基準値が設けられています。利用者が安全かつ容易に自転車を出し入れできる構造になっているかどうかについては、ニュートンで測られる操作力の数値や、操作に対し必要な余裕幅などが指定され、取り付け方法および配列方法はラックの固定方法や床面の勾配、配列間隔、自転車を出し入れするために必要な余裕幅の数値が定めら

れています。耐久性については実際に耐久試験を行った上で判断するもので、実際の出し入れ実験をはじめ、JIS規格に基づき500時間の塩水噴霧試験なども行われます。

このようにいくつもの厳しい基準が設けられ、申請から認定まで時間も手間も要することになりますが、安心・安全のために妥協は一切許されません。

新たに策定された「子乗せ自転車」対応基準については、主要自転車メーカーの子乗せ電動アシスト自転車のサイズや重量を詳細に調査し、全高1300mm、重量35kgなどの適用諸元が定められました。そして、この3月、最終審査となる実機の現物審査を経て、認定品第1号(株式会社ダイケン「SR-SW-30」)が誕生しました。

今後他の会員メーカー等、認定製品を増やし、「安全・安心」のサイクルラックの整備を進めてまいります。



#### (一社)自転車駐車場工業会が定める 「サイクルラック技術基準」認定制度とは

構造に関して、自転車が安全に収まるための幅、長さをラックが有しているか、十分な耐荷重性を備えているか、自転車同士が干渉し傷がつくことがないように車間や工夫が施されているか、安全に駐車操作ができるスペースが設けられているか、駐輪操作がスムーズに行えるか等、具体的な項目、数値が設けられている。これらが設計上クリアされれば、今度は耐久性についてのテストデータが求められる。自転車の出し入れを1500往復行った後、円滑な動作に異常が生じないこと、また500時間の塩水噴霧実験を行い、著しい腐蝕や塗膜の膨れ、割れ、剥がれ等が生じないことが証明されなければならない。そして今回レポートしたように、実際に設置されたシチュエーションで5人以上の審査員が最終的に実機を確認し、データに間違いがなく、かつデータに表れない問題はないと判断されれば認定となり、認定シールを製品に貼ることが許される。



人と暮らしと自転車・バイクと  
新しいスタイルで新しい環境整備へ

## 株式会社 ダイゾー



### ご挨拶

新型コロナウイルス感染症により、お亡くなりになられた方々へ謹んで哀悼の意を表すとともに感染された方々の早期の回復と、全世界での一日も早い感染症の終息を心よりお祈り申し上げます。また、医療従事者の皆様、その関係者の皆様への敬意と感謝の意を表します。

近年では、都市環境のニーズに応える「サイクルパーキング」（無人管理システム）などの自転車駐車場管理や、新製品として、「24時間営業の時間貸し」から、「一時利用・

定期利用」いずれのシステムにも対応可能な電磁ロック式ラック「DKR-9型」を発売いたしました。

また、再開発計画などの複層式自転車駐車場に設置の「自転車用搬送コンベア」も多くの納入実績があり高い評価をいただいております。

当社は、これからも皆様とご一緒に、駐輪業界全体の発展に寄与できますよう、DAIZOグループをあげ全力で邁進してまいります。

### 主要製品紹介

#### ◆ 電磁ロック式ラック DKR-9型

- ・タイヤ受けにより、下方向に荷重がかかるためロックしやすくなりました。
- ・大きなタイヤの自転車や電動アシストも留めやすくなりました。



### 企業紹介

当社は、「陸機事業部」、充填業のリーディングカンパニーの「エアゾール事業部」、先進のテクノロジーで特殊潤滑剤技術の「ニチモリ事業部」、歴史を誇る船舶建造、修繕、改装技術の「造船鉄構事業部」の四事業部制です。

グループ会社には、大型造船会社の「(株)大島造船所」や都心に展開するレストランの「(株)銀座クルーズ」、オリープの生産、加工の「東洋オリープ(株)」、ITソリューションを提供する「(株)ディアイスクエア」などの会社を持ち、グループ全体で経営の多角化を図っています。

#### DAIZOがめざす「エッセンスカンパニー」

企業にとってほんとうの力とは、エッセンス(本質的な内容)があることです。

創立以来、培い蓄えてきた幅広い分野でのノウハウ、そして明日を見つめる先進的な視野との融合こそがキラリと光る企業の姿だとDAIZOは考えています。

私たちは常に、オープンマインドな姿勢でエッセンスカンパニーを追求します。

#### DATA

株式会社ダイゾー 陸機事業部

U R L : <http://www.daizo.co.jp> E-mail : [rikki@daizo.co.jp](mailto:rikki@daizo.co.jp)

事業部 〒552-0013 大阪市港区福崎3丁目1番201号 TEL : 06-6577-2503 (代表) FAX : 06-6577-2520

東京営業所 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1丁目9番4号 TEL : 03-3241-7163 (代表) FAX : 03-3242-3215